

年頭のごあいさつ



葛巻町長 鈴木重男

新年明けましておめでとございます。本年が皆さまにとりまして、明るく希望に満ちあふれる素晴らしい年でありますようお祈り申し上げます。また、日頃から町政全般に対する温かいご理解とご支援に心から感謝申し上げます。

昨年は、防災情報発令の迅速化を図るシステムの運用開始、エリアワンセグ放送の開局、携帯電話不感地域の解消など、平成19年度から取り組んで参りました地域情報通信基盤施設の本格運用が始まりました。また、防災・防犯意識の高揚を目的とした町民安全大会の開催や中学生以下の医療費の完全無料化、町内区間のバス料金均一化を実現したほか、日常生活に密着した各種助成事業の取り組みが皆さまからご評価をいただくなど、それぞれの分野において「安心して暮らせるまちづくり」の取り組みを一步前進させることができました年となりました。

また、町消防団の内閣総理大臣表彰受賞、町農業委員会の農林水産大臣賞受賞をはじめ、小田少年消防クラブの全国表彰受賞、町内2頭目となる乳牛の種雄牛誕生、さらに、年末には、町の基幹産業である酪農と林業の生産活動から生まれる副産物を有効活用した循環型社会の実現に向けた先進的な取り組みが評価され、町がグリーン購入大賞に輝くなど、町や町民の皆さまが各分野で全国から高い評価を受けた年ともなりました。

ここに改めて、質の高い取り組みにより本町を全国に発信していただき

安心して暮らせるまちづくりに向けて 生活基盤・生活環境の向上に取り組みます

した皆さまの活動に対しまして敬意と感謝を申し上げます。

本年もまた、町民の皆さまの抱える「不安」を一つでも多く取り除き、本当の意味での「豊かさ」や「幸せ」を実感していただけるよう「安心して暮らせるまちづくり」に向けて、生活基盤・生活環境の向上を図るための事業を展開して参ります。

葛巻病院改築事業、江刈簡易水道整備事業、町道茶屋場田子線道路改良事業をはじめとするハード事業の推進に加え、快適な住まいづくり応援事業、人と環境にやさしいコミュニティ拠点づくり事業など、日常生活に密着した各種助成事業を継続するなど、皆さまのニーズを的確に捉え、きめ細やかな取り組みにも意を配して参ります。

さらには、これからの酪農経営の進むべき方向性を構築する「くずまき型酪農経営基本構想」の策定や地場産品の付加価値を高める6次産業化の推進など、基幹産業の振興に力を入れて参ります。

このように、将来を見据えて、一步先を行く取り組みを進め、全国の「山村のモデル」となるような町づくりを目指し、着実に前進して参ります。

年頭に当たりまして、町民の皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年もなお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

うまどし 午年の皆さん に聞きました

■町内の午年生まれ (H25.12.24現在)

生まれた年	男	女	計
平成14年 (11歳)	28	21	49
平成2年 (23歳)	23	19	42
昭和53年 (35歳)	30	12	42
昭和41年 (47歳)	30	28	58
昭和29年 (59歳)	73	60	133
昭和17年 (71歳)	43	58	101
昭和5年 (83歳)	34	72	106
大正7年 (95歳)	1	7	8
計	262	277	539

平成2年生まれ



川下 和人さん
(23歳・五日市)

日中は波紫スタンドに勤務し夜は自宅の酪農を手伝っています。車が好きで自分で愛車をドレスアップしています。4月には子どもが2歳になります。家族3人、自慢の愛車で遠出をしたいですね。車好きのイクメンパパを目指しますよ。

平成14年生まれ



家田 和佳さん
(11歳・新町)

小学校の一番の思い出は宮城県への修学旅行。初めて乗ったジェットコースターが楽しくて癖になりました。4月から中学生になります。小学校の先生になるのが夢なので勉強や部活を頑張ります。3歳から習っているピアノとダンスも続けます。

昭和29年生まれ



橋場 進さん
(59歳・田屋)

ほすなあるの店長になって8年目。震災以降、売上げが落ちていましたが、組合員の頑張りと、きのこ類が豊作だったこともあり震災前の水準まで回復しました。さらに品物を充実させて、皆さんから、もっと愛される産直にしていきたいです。

昭和41年生まれ



林 一徳さん
(47歳・小屋瀬)

娘3人が就職や進学で自宅を離れ、現在は妻と母の3人で生活をしています。これからも家族全員が健康で過ごせればいいですね。昨年12月に5分団のポンプ車が新しくなったので、操法競技会では上位を目指して頑張ります。

昭和53年生まれ



河原 咲子さん
(35歳・浦子内)

昨年は中1と小5、2人の子どもがサッカーや陸上で活躍してくれました。いつも子どもの活躍を励みに店の仕事を頑張っています。今年も接客に気を配りながら、若い人からお年寄りまで、みんなに好まれるような料理作りを心がけます。

大正7年生まれ



松山 マツエさん
(95歳・小苗代)

昨年は健康で幸せいっぱい的一年でした。9人の子どもを育てるのに忙しい時期もありました。最近はデイサービスを楽しみにしています。健康で楽しく過ごせるのも家族のおかげ。草取りをしながら今年も健康に過ごしたいですね。

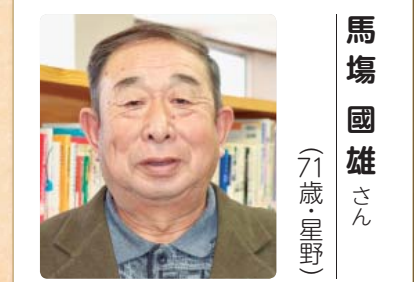
昭和5年生まれ



小谷地 アサノさん
(83歳・小田)

若い頃から野菜を作っていて昨年も10アールほどの畑でキャベツなどを作りました。収穫した野菜は漬物物にしたりして、町外で暮らす子どもたちに送っています。おいしいと言って食べてくれる子どもたちのために、今年も野菜作りを頑張ります。

昭和17年生まれ



馬場 國雄さん
(71歳・星野)

昔から本が好きで1日1冊ペースで、時代小説などの文庫本を読んでいます。昨年は、公民館図書多読賞第1位をいただきました。今年も、雑穀やお米などの畑仕事に精を出しながら、年間400冊を目標に読書したいですね。